



Weekly

尾張旭 ロータリークラブ

・会長 古橋エツ子 ・幹事 森井 晴生 ・クラブ会報 桜井 雅博
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail: jimu@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org



本日 第2198回 2016年5月20日(金) No. 2083

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング 「奉仕の理想」

早朝例会

担当者:例会運営委員会

於良福寺

前回 第2197回 2016年5月13日(金) 記 録

○斉唱:「日も風も星も」

○ゲスト:いきいき塾 NPO 絆 代表理事

山崎 正信様

出席者: 会員 21 名中 20 名出席 出席率 95.23%

前々回補正出席率 4 月 22 日分 100.00%

会長あいさつ 古橋 エツ子



7 月は衆参同時選挙か?と騒がれています。今年の 4 月 10 日は、女性が初めて選挙権を行使した日から 70 周年、また、男女雇用機会均等法の施行 30 周年で、この 2 つは、日本近現代史・女性史の中で二大快挙といわれています。

この均等法について、数日前に元文部大臣の赤松良子さんから「印象深く忘れない会話を思い出した」とメールをいただきました。当時、赤松さんは婦人少年局長として、経団連のトップの方を訪ねて働く女性たちの実情を説明する際、その日が 4 月 10 日だったので、「今年は日本で女性が初めて参政権を行使した日ですが、これについてどうお考えですか?」と会話の口火を切ったそうです。ところが、「ああいうものを持たせるから、歯止

めがなくなっていけませんな」の答えに哑然としつつ、気を取り直して「でも会長の会社にも、立派に働いている女性がおられるではありませんか?」と言うと、「ウン、それは確かにいる。私の秘書も実に良い社員だった。感心だから後妻の口を世話してやった」とのこと。この会社は非常に立派な企業ですが、女性のみ若年定年退職制度(35 歳定年制度)をもつ会社で女性差別として訴訟の対象になった企業でした。この会長さん、明治生まれでしたから、女性の参政権に不満を持っておられたのだろう、と書かれていました。思わず、わがクラブの 90 歳近いメンバーの方々の若い感覚を嬉しく思ったことです。

幹事報告

- ・本日の会合: 次期クラブ協議会 於尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:40~
- ・次回の例会: 早朝例会 於良福寺 6:30 集合
- ・5 月 20 日~9 月末まで、クールビズとします。
- ・例会のない金曜日は、事務局の勤務時間が 10:00~14:00 までと変更になりました。

おめでとう

○結婚記念日祝福:

5 月 19 日

谷口 伸夫君



青少年奉仕月間

	5月27日(金)	6月3日(金)	6月10日(金)	6月16日(木)
例	卓話担当者: 飯田 幸雄君	卓話担当者: 仲澤 昌容君	卓話担当者: 職業奉仕委員会	6 月 17 日(金) 振替
会	卓話者: "	卓話者: 日本文字文化機構	卓話者: 古橋 裕志	
演	演題: 「医学会における最新	常務理事 書道研究	職業奉仕委員長	夜間例会
予	情報-C 型肝炎治療法	飛墨会代表 伊藤 苔石様	演題: 「職業奉仕について」	於日本料理「伊勢」
定	についてー」	演題: 「目からウロコの		
		おもしろ漢字」		



○誕生日祝福：

5月1日
飯田 幸雄君ご夫人澄子様
5月5日
金森 俊輔君ご夫人秀子様
5月10日 江尻 豪君
5月27日 谷口 伸夫君

ニコボックス

- 結婚記念日を祝っていただき。 谷口 伸夫君
- 誕生日を祝っていただき。江尻 豪君・谷口 伸夫君
- 家内の誕生日を祝っていただき。
飯田 幸雄君・金森 俊輔君
- 山崎 正信様、ようこそおこしくできました。
卓話を楽しみにしています。 古橋 エツ子君
森井 晴生君・浅野 善吉君・飯田 幸雄君
加藤 清久君・菊田 利昭君・桜井 雅博君
舟橋 龍秀君・山田 直樹君
- 清久君には3次会でお世話になったようです。有難うございました。 高島 昇君
- 加藤君、地区協議会の親睦会ありがとうございました。 箕輪 良孝君
- 我が在社の三菱、日産に吸収されました。非常に良かったと思っています。今後、電気自動車の開発が早くなりますように。 加藤 清久君
- 本日、早退させていただきます。 金森 俊輔君

次期クラブ協議会

- 議題：1) 会長からの所信表明
- ・例会の充実—明るい中に一本筋の通った例会にしたい。外部講師の卓話を増やしたい。
- 2) 委員長からの事業計画説明
- ・クラブ管理運営委員会—特別委員会を開設する。
 - ・例会運営委員会—会長の意向を踏まえ進めたい。
 - ・ニコBOX委員会—四大奉仕の源になるので減少しないよう努めたい。
 - ・親睦活動委員会—夜間に限らず皆が参加できるように配慮したい。
 - ・プロパム委員会—外部講師の卓話を充実させたい。
 - ・会員組織委員会—柔軟に対応出来るようにしたい。
 - ・会員増強委員会—粘り強く入会を勧めるよう努めたい。
 - ・職業分類委員会—分類を現在に合わせるようにしたい。
 - ・会員選考ロータリー情報—会員の拡大になるよう支援したい。
 - ・クラブ広報委員会—広域に多業種に告知していきたい。
 - ・広報資料保存—ツールを増やしていきたい。
 - ・奉仕委員会—セクションにとらわれず奉仕事業を進めたい。
 - ・職業奉仕委員会—職場例会を中心に活動したい。
 - ・社会奉仕委員会—継続しつつ充実させていきたい。
 - ・青年奉仕委員会—継続事業になる基礎を確立したい。
 - ・国際奉仕委員会—出来ることを実施していきたい。

- ・ロータリー財団委員会—地区委員会で勉強しクラブへフィードバックする。
- ・米山記念奨学委員会—地区委員会で勉強しクラブへフィードバックする。
- ・会計—四大奉仕委員会の通帳をつくる。一般会計から各委員会に事業費を振替、各委員会の責任で事業を管理する。

卓話



「リタイヤ後の生き方」
いきいき塾 NPO 絆
代表理事 山崎 正信

いよいよ人生 80 年時代に入る。当時団塊の世代、定年後の生き様を考

えたとき、定年 3 年前に、平正幸書(幻冬舎)「10 万時間の自由—定年後のライフプラン」この本と出会いにより真剣に考えるようになる。現役の労働時間 10 万時間=40 年間 (勤続年数) × (1 年 2500 時間労働) 退職後自由時間 10 万時間=20 年間 (退職後年数) × (1 年 5000 自由時間) 自由時間 1 年 5000 時間=365 日×1 日 14 時間 (24 時間—睡眠時間+雑用時間) 定年後どのように 10 万時間を使うか、(老後大事な 3 箇条、健康、お金、生き甲斐)の 3 つであると。現状のまま 60 歳の定年後も、継続雇用で仕事を続けると、大きな病気になる予感がする(当時体重 87 キロ、ウエスト 104 センチ、の生活習慣病)。57 歳で 60 歳定年リタイヤを決意し、定年後のライフプランを、旧知の仲間 4 人で相談し、2005 年準備委員会を立ち上げ、非営利団体 NPO の創立準備を開始、月 1 回の打ち合わせで準備を始める。定年退職者の先輩の話で、退職後地域との繋がりに問題があり、溶け込めない人が多い。特に男性が多く、朝パジャマ、夕方パジャマで新聞を取りに出る、1 日中外出をしない話を聞き、退職者の溜まり場を考え、多くの団体、行事、イベントを用意し参加促進を図る必要に迫られる。2008 年 9 月退職。翌月にいきいき塾 NPO 絆を創立し、翌月 10 月より自宅を開放し、地域コミュニティーの場として夢工房絆開設し、地域の方に 100 円コーヒーでスタートする。夢工房絆で来店者の夢を聞き、夢の実現に向けて行動をおこす。2 年間開設し、多くの夢の実現に繋がる。中でも印象深いのが劇団の立ち上げで、現在も 25 名の劇団員(65 歳以上の男性 8 名参加)で、年 1 回の本公演と、年 3~4 回の老人施設の慰問を実施中。演劇のいいところは、キャスト以外に、裏方のスタッフが多く、また半年ぐらいの練習で多くの人とのコミュニケーションの場になり、練習よりもお茶の時間が盛り上がっています。

今後の絆の目標

- 1 絆子ども食堂を溜まり場サロンの 1 つの事業として継続することを目指す。
- 2 日進音楽協会の創設。
- 3 日進観光協会の創設。

愉快で、楽しく、わくわくしなかったら、いきいき塾 NPO 絆ではない。